



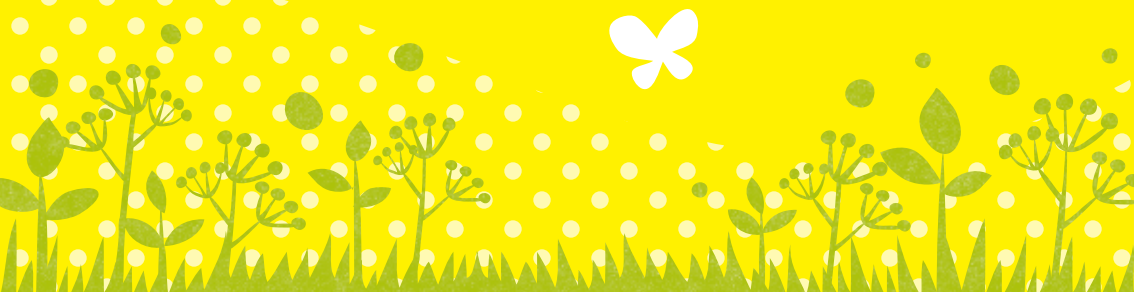
YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

アート ヨコハマ

ART YOKOHAMA

vol. 44

横浜市民ギャラリー情報誌
2011. 02 | 03 | 04 | 05



あなたも知ってる場所があるはず！
建築と土木をキーワードに、コレクションを見よう
「横浜市民ギャラリーコレクション展2011
建築・土木のある風景」

<http://www.yaf.or.jp/ycag/>

横浜市民ギャラリーコレクション展 2011 建築・土木のある風景

横浜には魅力ある建築、そしてベイブリッジや横浜港に代表される土木建造物がたくさんあります。横浜市民ギャラリーは46年の歴史の中で、地域の画家が横浜の風景を描いた作品を収蔵し、さらにはそれらを海外に紹介する展覧会を幾度か開催してきました。そういった作品の中に建築や土木建造物が描かれるのは、近代都市・横浜ならではの特徴といえるでしょう。今回は、油彩、日本画および「横浜開港120周年記念 横浜百景展」(1979年)で発表された素描作品によって、魅力ある横浜の風景を、建築と土木をキーワードに展覧します。

展覧会期 2011年3月3日(木)～3月22日(火) 会期中無休

時間 10:00～18:00(入場は17:45まで)
会場 横浜市民ギャラリー 3階C展示室
入場無料

主催：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
協賛：株式会社竹中工務店、県民共済
協力：清水建設株式会社、日本聖公会横浜山手聖公会
後援：横浜市民局、神奈川新聞社、tvk、RFラジオ日本、
FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会



今関一馬《ベイブリッジ》/1988年
油彩、キャンバス/80.5×100.0cm



大坂三千司《中央市場》/1979年
鉛筆、水彩、紙/28.8×39.4cm



益井三重子《風薫る》/1988年
紙本着彩/128.0×72.0cm

関連イベント

スペシャルトーク ※要予約

①「横浜の近代化と産業—都市を砂利とパンからみる」
3月6日(日) 14:00～15:30

講師：内海孝(第59回横浜文化賞受賞[2010年度学術部門]、東京外国語大学教授)

②「横浜の建築・土木・景観資産と都市デザイン」

3月11日(金) 15:00～16:30

講師：国吉直行(横浜都市都市整備局上席調査役エグゼクティブアーバンデザイナー、横浜
市立大学特別契約教授)

学芸員によるギャラリー・トーク(予約不要)

3月4日(金)、18日(金) 14:00～14:30

収蔵作品 紹介

横浜市民ギャラリーの
コレクションから、
毎号1点をご紹介します

今号の1点

長谷川潔 [飼い馴らされた小鳥(草花と種子)]

1962年 メゾチント 35.6×25.3cm

横浜出身の長谷川潔(1891～1980)は、20世紀を代表する版画家です。27歳の時に版画技法を学ぶためにフランスに渡り、一度も帰国せずに同国で活躍しました。長谷川は多様な技法を用いて質の高い制作をしましたが、代表的なのは自ら復興したメゾチントでしょう。メゾチントは、銅板の表面に無数の点を刻み、その点を深さの調子を変えて削り取ることで黒のグラデーションをつくり出す技法で、フランス語でマニエル・ノワールとも呼ばれます。本作は長谷川の代表的な静物画の一点で、静謐な雰囲気が出中に満ちています。



平成23年度事業のご案内

平成23年度(平成23年4月～平成24年3月)も、
市民ギャラリーならではの新装事業が満載です。ご参加・ご来場をお待ちしています。

若手現代美術作家から
こどものアートまで!



平成23年度絵画教室

平成23年4月～24年2月開講
平成24年3月卒業生作品展

この春から、油彩・水彩・パステルなど好きな画材で自由に楽しく絵を描いてみませんか?経験豊かな先生が丁寧に教えてくれます。初めて絵筆を持つという方も、大歓迎です。レギュラーコース終了後には当ギャラリーにて卒業生作品展を開催し、その成果を発表します。



*受講生募集中
(12月～H23年6月)、
詳細はパンフレットを
ご覧ください。

ニューアート展NEXT2011 Sparkling Days (仮)

そやあささ こうじんはるか
曾谷朝絵・ミヤケマイ・荒神明日香
9月30日(金)～10月19日(水)

ニューアート展がリニューアル!独特の感性と色彩感を持ち内外で活躍する若手3作家を取り上げます。いずれも美しい色彩が素直な感動を呼び起こす彼らの作品で、会場が一変します。現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ2011」にあわせて開催します。



曾谷朝絵「鳴る色」/2010/shiseido gallery,Tokyo
Photo:Nacasa & Partners Inc.

横浜市こどもの美術展

7月30日(土)～8月4日(木)

1965年以来開催している子どものための展覧会。横浜市内に在住在学の小学生以下の子どもであれば誰でも出品でき、無審査でギャラリーに展示します。自由な発想と豊かな表現に溢れたこどもの絵を大募集します。 作品募集期間：7月中旬

横浜市
こどもの
美術展で
出品の子ども達全員に
参加賞として
コロログッズをプレゼント!

ハマキッズ・アートクラブ 2011

6月～1月、全7回

年間テーマ「多文化共生PartII」
子どもたちの創造力を育み、集中力を養うことを目的として実施している造形ワークショップ。「横浜市こどもの美術展」開催時には拡大特別版で、誰でも自由に参加できます。



いずれも、各事業ごとに、チラシおよび下記の市民ギャラリー HP で詳しい情報をご確認ください。
<http://www.yaf.or.jp/ycag> お問い合わせ：横浜市民ギャラリー TEL045-224-7920

TOKAKUDO GALLERY

東鶴堂 ギャラリー

旧東海道沿いの小さなビルの角の
アットホームなギャラリーです。
公営のギャラリーの大作展と連動した
小品展や小さな個展向きです。

発表・交流の場に最適
ミニパーティー可

代表 東京藝術大学日本画卒 田中恵美子

使用料：1日8,000円/販売なしの場合1日5000円
JR鶴見駅東口 徒歩4分・京浜急行鶴見駅徒歩1分
横浜市鶴見区鶴見中央4-16-2 田中ビル3F
電話 045-502-3049 携帯 090-9101-5654
FAX 045-502-3049
<http://www.geocities.jp/tokakudogallery/>



神奈川県・フランス／オードセーヌ県 友好交流事業

写真展 The Archives of the Planet

100年前の世界へ

～アルペール・カーン 平和への願い～

2011年2月2日(水)～3月13日(日)

神奈川県立地球市民かながわプラザ 9F 355
10:00～17:00 3F企画展示室 入場無料

横浜市区小菅ヶ谷 1-2-1
Tel : 045-896-2121
<http://www.k+a.or.jp/plaza/>

あーすぶらさ 検索

JR根岸線 本郷台駅改札出て左すぐ



展覧会イベント報告

ニューアート展2010 描く ― 手と眼の快



年に一度、新しい美術をわかりやすくご紹介する展覧会。今年は描く行為に着目し、ともに特徴的な作品を制作している、注目の若手作家・赤羽史亮氏(あかはね・ふみあき/1984年生まれ)、長年発表せず1人で描き続けてきた石山朔氏(いしやま・さく/1921年生まれ)を紹介しました。



階段から見下ろした、石山朔氏展示室。
画面左奥は1,000号の《交尾種族》。

大作が居並んだ様子はまさに壮観! 暗色の絵具を盛り上げ、動物や子どもを描く赤羽氏、明るい絵具をフラットに塗りわけ、抽象の世界を描く石山氏の、年齢も作風もたいへん対照的な二人の個性がぶつかり合う会場となりました。『美術手帖』編集長の岩淵貞哉氏、美術評論家の福住廉氏と、いずれも現代美術界を鋭い視線で見つめるお二人と、各作家との対談も大盛況。赤羽氏はハマキッズ・アートクラブでも講師をつとめ、子どもたちが作家と触れ合う貴重な時間ができました。

事業報告

主催：横浜市民ギャラリー
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
後援：横浜市民局、神奈川新聞社、tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会
助成：財団法人 花王芸術・科学財団
協賛：松田油絵具株式会社
協力：island、S.A.K.U.Project
会期：2010年9月30日(木)～10月19日(火)
会場：1・2階展示室 入場無料
入場者数：4,777名
広報印刷物：チラシ(A4)25,000部、ポスター(B3)1,000部
参加ボランティア：のべ127人

関連イベント

- 出品作家スペシャル対談
 - ①石山朔×福住廉(美術評論家)
10月2日(土)14:00～15:00 参加者65名
 - ②赤羽史亮×岩淵貞哉(『美術手帖』編集長)
10月17日(日)14:00～15:00 参加者55名
- 学芸員によるギャラリー・トーク
 - ①10月8日(金)14:30～15:00 参加者41名
 - ②10月15日(金)14:30～15:00 参加者32名
- ニューアート展関連企画ハマキッズ・アートクラブ「描くってなんだろう」
10月10日(日)13:30～15:00
参加者は小学生25名 参加費1,000円

VOLUNTEER REPORT
ボランティアレポート

横浜市民ギャラリー登録
ボランティアによるレポートです

スペシャル対談

赤羽史亮 × 岩淵貞哉 (『美術手帖』編集長)

これからが期待されている現代美術作家である、赤羽さんに展示作品の技法や今後の表現活動について、『美術手帖』編集長の岩淵さんがテーマに沿った質問によって、若い作家の想いや活動の原点を引き出していた。赤羽さんはことばで表現するのではなくて絵そのものを通して自己表現をしているということがよく分かった。岩淵さんからはかなり専門的な美術界の現況などもうかがえて、充実した中味の濃い1時間でした。

レポーター：柴山昌子



「描くってなんだろう」子どもに指で描くところを見せる赤羽氏。子どもたちは、展覧会を学芸員と一緒に鑑賞した後、フィンガーペイントに挑戦しました。



スペシャル対談でカンツォーネを歌う石山氏(右)。左が福住氏

ほうこく

子ども向け造形プログラム
『ハマキッズ・アートクラブ』

子どもが主役の工作教室。それがハマキッズ・アートクラブ。今回は、和紙の特徴を学んで、手でちぎって造形したランプシェード。切って貼って彫って塗って、いっぱいアイデアの詰まったメッセージボード。ニューアート展の出品作家との作品鑑賞と造形。世界に一つしかないクリスマスツリーなど、楽しいアートクラブでした。

※「描くってなんだろう」は左ページに報告があります

和紙でつくるランプシェード

日時：2010年8月25日(水)10:00～12:00、13:30～16:30
参加者：小学生49名
参加費：1,500円
講師：藤田恵(横浜市民ギャラリー)



真剣に、慎重に和紙を貼っていきます。



夏休みも終わりに近づいた日、「和紙でつくるランプシェード」が開催され、30名の子どもたちが参加しました。和紙の出来るまでの説明には、皆興味深く耳を傾けていました。ゴム風船に白い和紙を貼った下地の上に、沢山の色紙を使って、それぞれ思い描いた型を指でちぎりながら制作。色のグラデーションにこだわる子、空間を活かしながら鳥や虫を形づくる子、大きなスイカをシェード全体に表現する子、等々皆それぞれの個性がシェードの上にはじけて完成です。最後に明かりを灯し、自分たちの美しい作品に感動している子どもたちの表情を見た時、テーマの「日本を知ろう」の第一歩の明かりが灯った、充実した講座だと思いました。

レポーター：江川弘子

メッセージボードをつくろう

日時：2010年9月23日(木・祝)13:30～16:30
参加者：4歳～小学生 29名
参加費：1,500円
講師：藤田恵(横浜市民ギャラリー)



彫刻刀、うまく使えるかな…?



クリスマスツリーをつくろう

日時：2010年11月23日(火・祝)13:30～16:30
参加者：4歳～小学生 29名
参加費：1,500円
講師：堀篤子(洋画家)



制作途中の様子。
綿やりボン、使うもの、使い方にも個性が出ます。

VOLUNTEER REPORT
ボランティアレポート

受付が始まり、訪れた子ども達。真剣で、緊張の顔々。いずれも好奇心一杯のいい顔で、お互いをウォッチング。30分もすると、緊張もほぐれたのか明るい笑顔。そんな中、クリスマスツリーづくりが始まった。こどもの感性、個性から生まれるツリー。中盤となると活気が溢れ、思い思いの素材を選び、わたし・ぼくの創作ツリーが出来上がった。

た。毛糸を三編みにし作品につける、大人顔負け、見事な手つきの三編みにしばし見惚れる。大変豊かな表現。何ものにも捕われないこども自身のもつ、美しい魂そのもの。この日のことは忘れられない体験のひとつとなってくれる様に願いつつ。

レポーター：牧 東亜子

ほうこく

ハマキッズ・アートクラブ
in吉野町

吉野町モザイクタイル・アート

市民ギャラリーとの連携で「ハマキッズ・アートクラブ in 吉野町モザイクタイル・アート」を開催しました。定員を大きく上回る大人気で急遽人数を増やして実施。この日、吉野町市民プラザは子どもたちの明るく楽しげな声に包まれていました。1人1人が色とりどりのタイルを砕いて並べて自由な世界を表現。個性豊かな作品ができあがりました。

日時：2010年8月21日(土)13:30～16:30
対象：小学生
参加者：28名
参加費：1,500円
会場：吉野町市民プラザ2Fギャラリー



GALLERY SCHEDULE 2011年2月～2011年5月

横浜市民ギャラリー展覧会情報

開館時間：10:00～18:00

休館日：施設点検日 2月19日(土)、20日(日) ※事務局もお休みです。
3月30日(水)、31日(木) ※事務局は開いています。
終日展示作業 5月1日(日) ※事務局は開いています。



2月1日(火)～6日(日)

- 1F 横浜市シルバー人材センター第27回創作展
絵画、写真、書、工芸、手芸等
2F 写団「どんぐり」第15回写真展 写真
3F AB 光荘会第39回青門書道展 書
3F C 第34回鐵門社学生書道展 書

2月7日(月)～12日(土)

- 2F 第3回芳の会水彩画展 水彩
3F AI 第6回ブランカの会 絵画
3F AII 第12回四季の彩り 写真

2月8日(火)～12日(土)

初日10時

- 1F 第48回サクレ展
油彩・水彩・版画・写真・その他平面・彫刻・
立体・陶芸・工芸
3F BC 第50回神奈川県高等学校定時制通信制生徒作品展
書、美術、手芸、工芸、写真

2月13日(日)～18日(金)

- 1F 横浜国立大学教育人間科学部美術科卒業制作展
絵画・デザイン・彫刻・工芸
2F 第44回画巢灯展 油彩、水彩
3F AB 第31回公募静雅書展 書
3F C 全展'11第32回神奈川展 日本画、洋画

2月21日(月)～27日(日)

- 1F 第17回すなおにかいた身近な花展 水彩
2F 第10回和紙ちぎり絵展 ちぎり絵
3F 第50回記念神奈川旺玄展 油彩、水彩、日本画、版画

2月28日(月)～3月5日(土)

- 1F BEAT NOW 平面、立体、オブジェ
2F サロン・ルノアール展 パステル、水彩
3F AB 横浜市民ギャラリー絵画教室卒業作品展 絵画

3月3日(木)～22日(火)

初日10時

- 3F C 横浜市民ギャラリーコレクション展2011
建築・土木のある風景
油彩、日本画、素描 ※カラーページに詳細があります

3月6日(日)～11日(金)

- 1F 神奈川多摩美展2011
2F 第3回蒼莖会展 油彩
3F AI フォトサークルSAWA合同写真展
3F AII ホルツフィグア小さい木の人形展 木彫り人形
3F B 第6回風景スケッチ展 水彩

3月12日(土)～17日(木)

- 1F 第14回「楓」パッチワークキルト展 パッチワーク
2F 遊美会日本画展 日本画
3F AI 第4回現代表現展 立体、平面
3F AII 第12回遊友展 油彩・水彩、アクリル
3F B 第16回神奈川書友展 書

3月18日(金)～23日(水)

- 1F 第4回点の解展 平面、立体、インスタレーション、版画
2F フォトキューブ第11回作品展 写真
3F AI 日本水彩画会湘南支部第74回湘南水彩展 水彩
3F AII 写団“夢”12周年記念写真展 写真
3F B 第13回なゝ色の友展 油彩

3月24日(木)～29日(火)

- 1F 第29回神奈川県写真作家協会展 写真
2F アート写真クラブ写真展 写真
3F AI 第14回華の墨絵会展 水墨画
3F AII 第5回東方芸苑 工筆
3F B 第40回神奈川水墨画展
3F C 第43回主体美術神奈川作家展 油彩など

4月1日(金)～6日(水)

- 1F 2F 第45回精霊文社書展 書

4月2日(土)～6日(水)

初日10時

- 3F 第51回書燈社展 書

4月7日(木)～12日(火)

- 1F 日本画彩の会展 日本画
2F 油彩展吾亦紅 油彩
3F AI 涛の会展 油彩・水彩
3F AII アトリエ・ポルト展 油彩
3F BC 公募第35回国藝書道院展 書

4月13日(水)～18日(月)

- 1F 2F 第42回一線美術神奈川支部展 油彩・水彩
3F 第53回神奈川二科展 油彩・写真

4月19日(火)～24日(日)

- 1F 蛸墨会総合水墨画展 水墨画
2F 第28回横浜壽会絵画展 水彩
3F AB 第42回公募文化書道神奈川県連合会書道展 書
3F C 神奈川報道写真連盟第34回公募展 写真

4月25日(月)～30日(土)

- 1F 第19回日韓国際絵画展
2F 写真展
3F AI レザミ展 油彩・水彩
3F AII アトリエ15展 油彩
3F B 平成23年度神奈川県きりえ美術展 きりえ
3F C 浜美術連盟絵画展 油彩・水彩・その他平面

5月2日(月)～6日(金)

初日10時

- 1F 2F 3F 第78回県展
油彩・水彩・日本画・水墨画・版画・写真・
その他平面・彫刻・立体・陶芸・工芸・
ドラマチックアート・ジュニア

5月7日(土)～12日(木)

- 1F 2F 神奈川新制作展
3F A 第47回具象美術展 具象絵画
3F B 第30回白亜会神奈川支部展 油彩・水彩
3F C 第7回よこはま水墨画瑞雲会作品展 水墨画

5月13日(金)～18日(水)

- 1F 第18回神奈川七宝展 工芸
2F 第35回ハマグルッペ展 写真
3F AI 港彩フォトクラブ第12回写真展 写真
3F AII OKIKO002～横浜美術大学有志展～
3F B 第25回記念爽風展(創立20周年記念展) 油彩
3F C 春季JAG展
油彩・水彩・日本画・水墨画・その他平面・工芸

5月19日(木)～24日(火)

- 1F 第18回偶然展 油彩・日本画・版画・彫刻・立体
2F 第23回記念ハマの作家展 油彩、日本画、彫刻
3F AI 2011 恒陽彩会展 水彩
3F AII 面匠会能面展 能面
3F BC 第42回彩象展 油彩・水彩・日本画・陶芸

5月25日(水)～30日(月)

- 1F 2F 現代かながわ美術展 油彩・水彩・彫刻・工芸
3F AB 第49回日・朝友好展
油彩・水彩・日本画・水墨画・版画・写真・書・
彫刻・陶芸・工芸
3F C 第44回日本医家総合美術展
油彩・水彩・日本画・水墨画・版画・切り絵

5月31日(火)～6月5日(日)

- 1F 2F 第18回時のかたち展 油彩・彫刻・立体
3F AI 合同展エルム
3F AII 水彩ボブラの会展 水彩
3F B レ・コパン展 油彩・水彩
3F C 公募第28回みず糸展 水彩・パステル画



横浜市民ギャラリーの

ひみつをのぞいちゃおう

横浜市民ギャラリーの
裏側のことが
ちょっとわかるコーナー

わたしのことを、知っていますか?“ハマキッズ・コロロ”

楕円形の頭に、三角の小さな体。大きな、まん丸の眼。宇宙人?子ども?実は性別もわかりませんが、なんと1965年に「横浜市こどもの美術展」で登場して以来、同展のマスクットとしてずっと親しまれてきました。

長年名前がなかったのですが、2006年の横浜子ども美術展会場で名前を募集し、ボランティアさんとの会議を経て、名前が決まりました。当館の子ども向け事業の名前「ハマキッズ」と、その容貌からイメージされた「コロロ」が組み合わせられた、“ハマキッズ・コロロ”。これからもよろしくお願いします。



横浜市内 アート・カルチャー情報

公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団が運営する文化施設の情報をえりすぐってお届けします。



横浜美術館

高嶺格「とくてよくみえない」
※本展イメージ画像

① 高嶺 格：とくてよくみえない

2011年1月21日(金)～3月20日(日)

現代美術家・演出家の高嶺格(たかみね・ただす／1968年生まれ)の2000年代初頭の作品から、横浜で滞在制作される新作までを紹介します。多彩な表現形態により、人間の行為に潜む矛盾や非合理的側面に目を向け、批評的に、そしてユーモアあふれる作品として提示します。

② プーシキン美術館展 フランス絵画300年

2011年4月2日(土)～6月26日(日)

モスクワのプーシキン美術館が世界に誇るコレクションから、珠玉のフランス絵画が横浜にやってきます。約65点の日本初公開を多数含む名品により、「ロシアがあこがれたフランス美術」の粋を紹介します。

ピエール＝オーギュスト・ルノワール《ジャンヌ・サマリーの肖像》1877年 油彩、カンヴァス/56×47cm
©The State Pushkin Museum of Fine Arts, Moscow

開館時間 午前10時～午後6時(金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで)

休館日 毎週木曜日(5月5日は開館)

料金 ① 高嶺格展 一般1,100円/大学・高校生700円/中学生400円/小学生以下無料

② プーシキン美術館展 一般1,500円/大学・高校生1,200円/中学生600円/小学生以下無料

お問合せ 〒220-0012 横浜市区西みなとみらい3-4-1TEL:045-221-0300 ホームページ: <http://www.yaf.or.jp/yma/>
[②については、TEL:03-5777-8600(ハローダイヤル) ホームページ: <http://www.asahi.com/pushkin2011/>]

横浜能楽堂

「敷居の低い能楽堂」を合言葉に、解説付きでお手頃価格の普及公演や、特色ある企画公演をはじめ、講座、ワークショップ、教室など様々な催しを開催しています。

横浜能楽堂普及公演―横浜狂言堂― 毎月第2日曜日には「横浜狂言堂」を開催中!狂言2曲を解説つきで、お手頃価格の2,000円でお送りしています。初めての方にもおすすめです。

2月13日(日) 狂言「鏡男」、狂言「咲嘩」 出演：野村万之介(和泉流)ほか

3月13日(日) 狂言「狐塚 小唄入」、狂言「仏師」 出演：茂山宗彦(大蔵流)ほか

開館時間 午後2時(開場午後1時)

料金 全席指定2,000円

チケット発売 <2月公演>1月8日(土)・<3月公演>2月12日(土) いずれも正午から(初日は電話・webのみ)



【横浜能楽堂のご見学案内】

毎月1回、関東地方現存最古で130年以上の歴史がある本舞台と、舞台裏をスタッフご案内します。[日程]2月10日(木)、3月9日(水)
[集合場所]午前10時正面入口ロビー(予約不要) [料金]無料
※10名以上の団体でのご参加をご希望の際は、事前にご連絡ください。
※施設見学日以外の日も、催しのない場合は二階席から本舞台をご覧いただけます。

お申込み・お問合わせ

〒220-0044 横浜市区紅葉ヶ丘27-2 TEL:045-263-3055(午前9～午後8時)
ホームページ: <http://www.yaf.or.jp/nohgaku/> 〈休館日 不定休〉

横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団)

開館時間：10:00-18:00

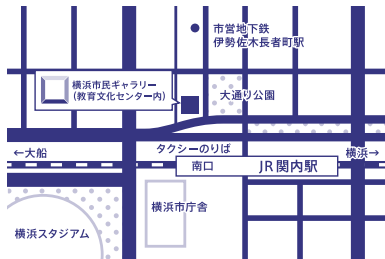
休館日：施設点検日(平成23年2月19・20日、3月30・31日)
その他展覧会の終日作業にともなう休室日があります。

〒231-0031 横浜市中区万代町1-1 横浜市教育文化センター内
TEL:045-224-7920 FAX:045-224-7928
Eメール: ycag@yaf.or.jp <http://www.yaf.or.jp>

編集発行：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団)

発行日：2011年2月1日

©Yokohama Civic Art Gallery, All rights reserved





金曜火曜人物デッサン会

着衣固定ポーズ 第1～第4金曜日 13:30～16:10

クロッキー 毎週火曜日 13:30～16:10

参加費 一回 1,500 円

銅版画工房 始めます

アトリエを開放する日時

毎週月曜日 朝の部 9:00～11:15

毎週火曜日 朝の部 9:00～11:15 昼の部 11:45～2:00

毎週水曜日 朝の部 9:00～11:15

毎週日曜日 朝の部 9:00～11:15 昼の部 11:45～2:00

◎銅版画の設備（プレス機（ベッドプレート 580mm×1100mm）、腐食液、アウアチント BOX 等）をご自由にお使いいただけます。

◎銅版画が初めての方には制作の方法をご指導いたします。

アトリエ使用料 一回 1,500 円

お問い合わせ 吉田町画廊

電話番号

045-252-7240

メールアドレス

takuyakatagiri1219@yahoo.co.jp

ホームページ

yoshidamachi.net

※詳細はホームページでもご確認ください。

「ぷち」という名の大きな選択

- 小さいから使い勝手がいい
- 一世代の記念展
- お気に入り小品展
- 友達の輪が広がった
- 安いから毎年できる
- 作品が売れた
- お客様をお誘いし易い
- ランチ代でグループ展、ラッキー!!



個展・作品展、気軽にやりませんか？
2011年内は、オープン記念価格！

1週間（6日間）
42,000 円のところ

半額

21,000 円

（2011年12月31日のご利用分まで）

夢の実現お手伝いします



〒231-0033 横浜市中区長者町 9-173

TEL&FAX 045-251-5487

<http://petit.on.omisenomikata.jp/>

京急「日ノ出町」駅徒歩 3 分 / JR「桜木町」駅「関内」駅徒歩 10 分

横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町」駅徒歩 7 分

